

第69回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会

【出場結果】

実施日 : 9月25日(土) 1500m

会場 : ヤンマースタジアム長居

出場者 : 小林 航央

出場種目・出場者・リザルト

氏名	小林
種目	1500m
タイム	3'41"28 自己ベスト 新電元歴代2位
順位	4/50位(入賞) ※3組タイムレース

【レポート】

コロナ禍ではありますが、大阪のヤンマースタジアム長居で行われた本大会は5000人を上限とする有観客で開催され、少しずつですがアフターコロナに向けて日常を取り戻してきたと感じられる大会となりました。

当社からは本大会の標準記録を突破している小林が1500mに出場して参りました。

小林は先週の5000mでも好走しており、得意種目の1500mで全国の強豪選手相手にどこまで戦えるか期待が高まりました。



試合前に集中力を高める小林

レースは3組タイムレースで行われ、小林は持ちタイムの良い選手が集まる3組目での出走となりました。

スタート直後は一番後方でレースを進め、ある程度の余力を持って戦況を見据える展開となりましたが、2周目に入ると抜群の勝負勘で集団の前列をキープすると、そのままラストスパートに入り、見事全体の4位（日本人3位）でゴールして、3分41秒28の自己ベストを更新する会心の走りを披露しました。



抜群の勝負勘で好位置をキープする小林



ラストスパートの機を伺う！！



見事！全国規模の大会で入賞と自己ベスト更新をマーク。

小林おめでとう！！

全国規模の大会でプレッシャーもある中、自己ベストでの4位入賞をマークした事は、勝負と記録の両面において非常に高い評価が出来ます。

今回のレースで1~3位となった選手は、ホンダの外国人選手と日本記録保持者であるトーエネックの河村選手、東京オリンピックに出場したホンダの青木選手であり、日本のトップレベルの選手と肩を並べる走りが出来たことは、仕事と競技を両立する当社のような環境の中においても高い競技者意識と強い信念を持った小林だからこそ成し得た結果だと感じます。

今回の結果により、来年行われる日本選手権の標準記録も突破出来たことから、次は日本一を決める大会で、更に小林らしい積極果敢なレースを期待して頂きたいと思います。

今後とも皆様の温かいご声援をお願い致します。

以 上